

II-2. 沼津城本丸址周辺の景観と歴史を巡るコース（約2時間）。

1579年武田軍が伊豆へ攻め込む足掛かりとして築城したのが土つくりの三枚橋城でしたが、武田軍が滅んだ以降、豊臣氏家臣の中村一栄（かずひで）、徳川氏家臣大久保忠佐（ただすけ）によって石垣つくりに改修。後継者がないため1614年廃城、しばらく畠地でしたが、1777年水野忠友（老中）が沼津藩となり沼津城を三枚橋城跡に築城した。この江戸時代の沼津城（三枚橋城）跡散策と城跡を利用して明治時代初期にあつた兵学校・付属小学校・医学所の当時の沼津の高い文化レベルを感じられるコースです。

